

宍粟市台風第9号災害検証及び復興計画検討委員会

提 言 書

盛夏の候、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

宍粟市においては平素より、日々の安全と安心の暮らしの確保を含めた市民の公共の福祉の向上にご精励いただいておりますことについて感謝申し上げます。

さて、平成22年1月25日、市長より委員委嘱を受けました宍粟市台風第9号災害検証及び復興計画委員会として、この間、5回におよぶ検討委員会、延べ9回におよぶ部会を開催し、厳正かつ慎重に災害対策についての検証及び今後の復興に向けた計画についての検討を行いました。

つきましては、委員会としてその検証・検討内容を別紙『宍粟市災害復興計画』として取りまとめましたので資料の提出を以て提言といたします。

なお、近年、台風の接近や前線の停滞等に関わらず限られた範囲に集中的に大量の雨が降る、いわゆる「ゲリラ豪雨」と称される豪雨が頻繁に発生しており、特に本市の場合は、その地理的・地勢的要因からゲリラ豪雨が発生する確率が高いものと推察されます。

このことから、今後、宍粟市が策定される『宍粟市総合計画後期基本計画』『宍粟市地域防災計画』等の諸計画について、本提言の趣旨をご理解いただき、この旨を反映した計画とされることを望みます。

加えて、自然災害についてはその事案ごとに多種多様な形態・内容となることから、今後の災害対策に関して、補完または見直し等の必要が生じた場合には、速やかに市民を加えた検討・協議を進められ、市民と行政との協働による市民が安全で安心して暮らせるための災害対策の構築に努められるようお願い致します。

平成22年7月15日

宍粟市長 田 路 勝 様

宍粟市台風第9号災害検証及び復興計画検討委員会
委員長 小 林 正 一